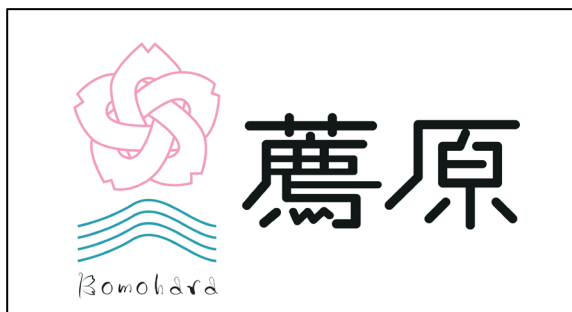


地域運営組織全国セミナーin三重
事例発表

『やすらぎのふるさと薦原』



特定非営利活動法人薦原地域づくり委員会
会長 古谷 久人

令和8年9月29日

薦原地域の概要

名張市の北西に位置し、北は伊賀市、西は奈良県と接しており、国道、県道などが経由し、名張市における北の玄関口となっています。

地域の大半を山林、田園が占め、名張川と小波田川が流れる中山間地域で、古くから開けた薦生、八幡、西田原、鶉山、家野、葛尾の農村集落と、新しい住宅団地のさつき台、市内最大の工業団地である八幡工業団地等から構成されています。

面積 11.5km²（名張市全体 129.77km²）



薦原地域の概要

人口・世帯数

令和8年8月1日現在

地区名	人口	世帯数
薦生	118	60
八幡	121	50
西田原	295	167
鵜山	31	18
家野	67	31
葛尾	34	19
さつき台1区	557	249
さつき台2区	703	313
地域合計	1,926	907
名張市全体	72,469	34,940



薦原地域の概要

年齢別 令和8年8月1日現在

年齢別	人口	率
0～14歳	191	9.9%
15～64歳	992	51.5%
65歳以上	743	38.6%
75歳以上	468	24.3%



薦原地域の課題

- リーダー的役員の不足
- ボランティアの高齢化
- 休耕田
- 耕作放棄地
- 獣害



薦原地域づくり委員会のあゆみ

- ◎平成14年9月 市長より財政非常事態宣言の発表
地域づくり委員会設立準備
- ◎平成15年7月 薦原地域づくり委員会設立
- ◎平成17年4月 公民館管理運営業務の地域委託開始
- ◎平成18年9月 公民館管理運営業務を指定管理者制度に移行
- ◎平成19年4月 薦原地区スポーツ振興会18年度末解散
事業を福祉厚生部会へ移行
- ◎平成21年4月 区長制度廃止により薦原区長会20年度末解散
コミュニティ部会を新設し編入
- ◎平成21年4月 薦原コミュニティバス本格運行開始
- ◎平成22年4月 薦原地区社会福祉協議会21年度末解散
事業を福祉厚生部会へ移行
- ◎平成23年4月 配食グループ「こもちゃん」活動開始
- ◎平成23年10月 地域ビジョン「コモコモプラン21」策定

薦原地域づくり委員会のあゆみ

- | | |
|-----------|---|
| ◎平成24年4月 | コミュニティ部会を区長部会へ改正 |
| ◎平成28年4月 | 条例により公民館から市民センターへ移行 |
| ◎平成29年8月 | 生活支援事業「コモコモサポート」活動開始
(有償ボランティア) |
| ◎平成30年10月 | 薦原未来総合研究所「コモコモラボ」設立 |
| ◎令和3年3月 | 薦原のシンボルマーク制作 |
| ◎令和7年4月1日 | 特定非営利活動法人薦原地域づくり委員会としてスタート |
| ◎令和8年4月1日 | 薦原コミュニティバス再編本格運行開始
定時定路線バス「コモコモ号」
公共ライドシェア「コモコモらいど」 |

地域ビジョン「コモコモプラン21」

将来地域像



「やすらぎのふるさと薦原」

～わたしたちのきずなでつむぐ、安心・安全・安住の里づくり～

住民の交流や助け合いによる「ひとづくり」を通して、誰もが暮らし続けたいと感じる魅力ある「やすらぎのふるさと」の創造をめざします。

地域ビジョン「コモコモプラン21」

基本方針

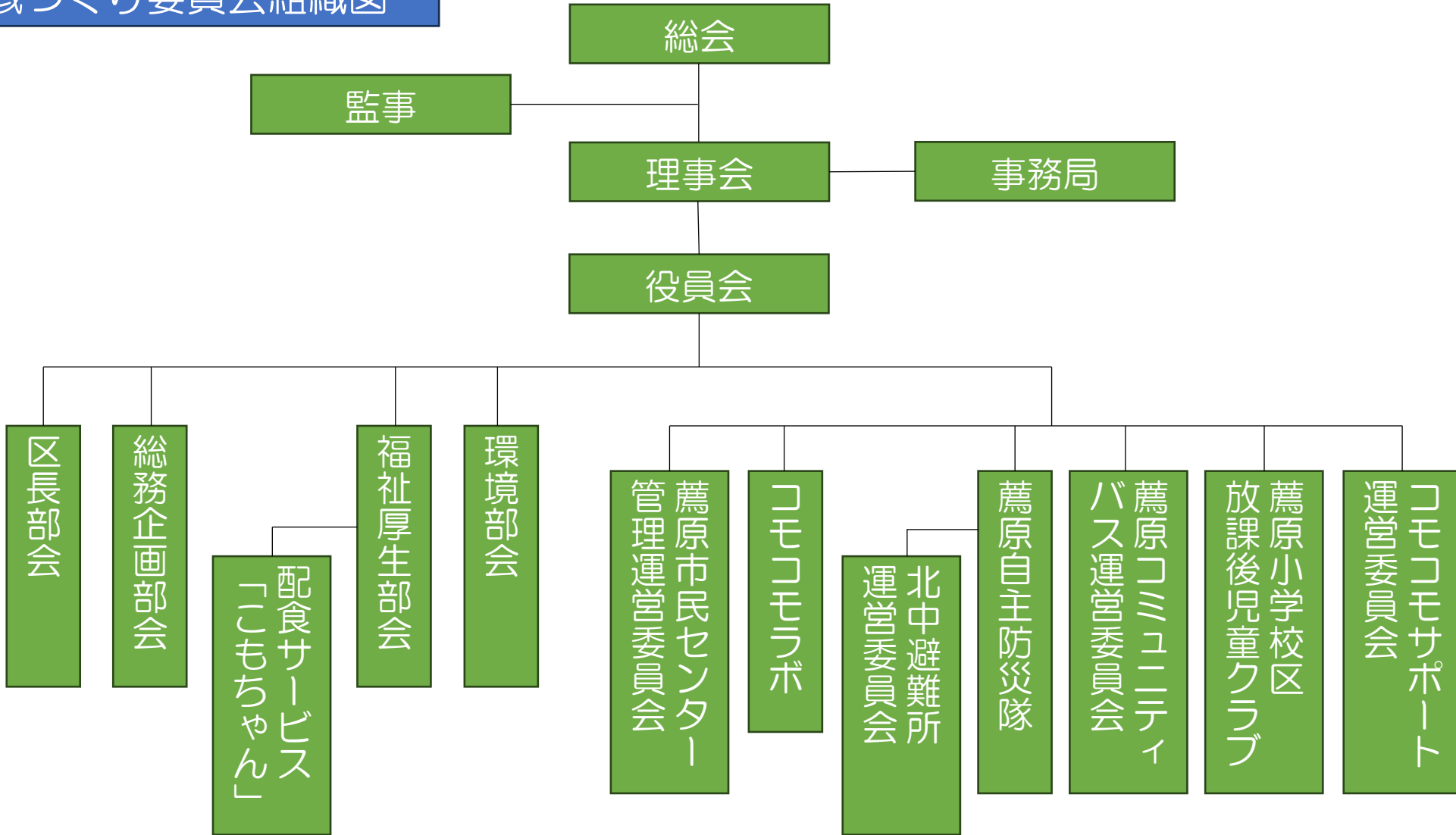
- ◎快適な道路環境の形成
- ◎親水空間の創造
- ◎薦原公園の拠点性向上
- ◎地域資源の育成
- ◎安心・安全ネットワークの構築
- ◎地域の魅力発信



KOMOHARA



特定非営利活動法人
薦原地域づくり委員会組織図



活動の様子

地区民運動会



鮎つかみ

来て！見て！体験して！楽しんで！

令和8年度

6/21(日)
9:00~11:00
※小雨決行

鮎つかみ

水ごっぽうバトル
スイカ割り
スーパースポーツ
ジャポン玉

持ち物：タオル、帽子、軍手、飲み物、敷物、スリッパ、着替え、ゴミ袋、水ごっぽう（持ち物があれば）

参加費：1人300円
※未就学児は無料

主催：NPO法人 藤原地域づくり委員会
協力：藤原小学校PTA、コモモキッズ、まちの保健室
学生ボランティア



【注意事項】

○お子様には保護者同伴必須です。
○お手洗いは藤原区集会所のトイレをご利用ください。（7分館内のみ）
○参加費は、当日会場にていただきます。受付でお渡しする引換券は、鮎の塩漬と交換になりますので、交換時まで保管をお願いします。
○暑い日中のイベントになるため、体調が優れない方は参加をお控え下さい。

【駐車場】

①藤原市民センター前
②藤原市民センター下の空き地
③旧JA前スペース
④藤原区集会所駐車場
⑤明王院駐車場

申し込み先
藤原市民センター
TEL: 0545-63-1300

申込〆切：6/17(水)
以下の申込費を11/11に、藤原市民センターへ持参。またはお持ちしてお申し込みください。

区分	人数	申込費	合計	備考
小学生以上				
小学生以下				
合計				



活動の様子

配食グループ「こもちゃん」



おっちゃん料理教室



活動の様子

コモコモふれあい祭り

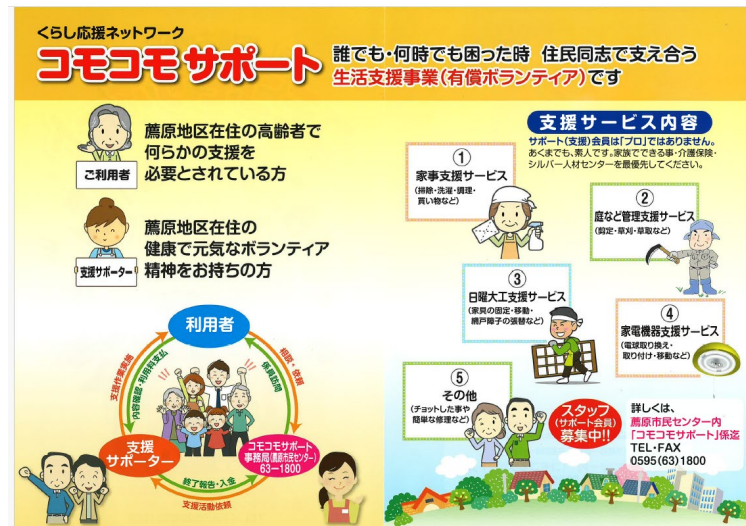


子どもの居場所



活動の様子

コモコモサポート



環境整備



防災訓練



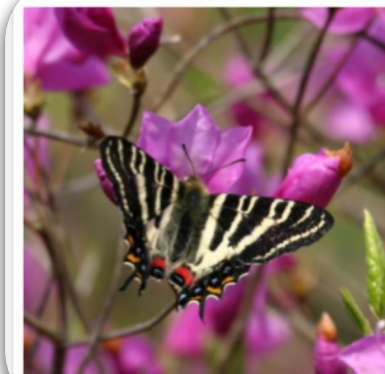
これからの取組み

◆暮らしを守る

- ・ 薦原コミュニティバス運行継続
- ・ 地区防災計画の策定

◆未来を創る

- ・ 薦原公園の拠点性向上
- ・ 稼ぐ力の醸成



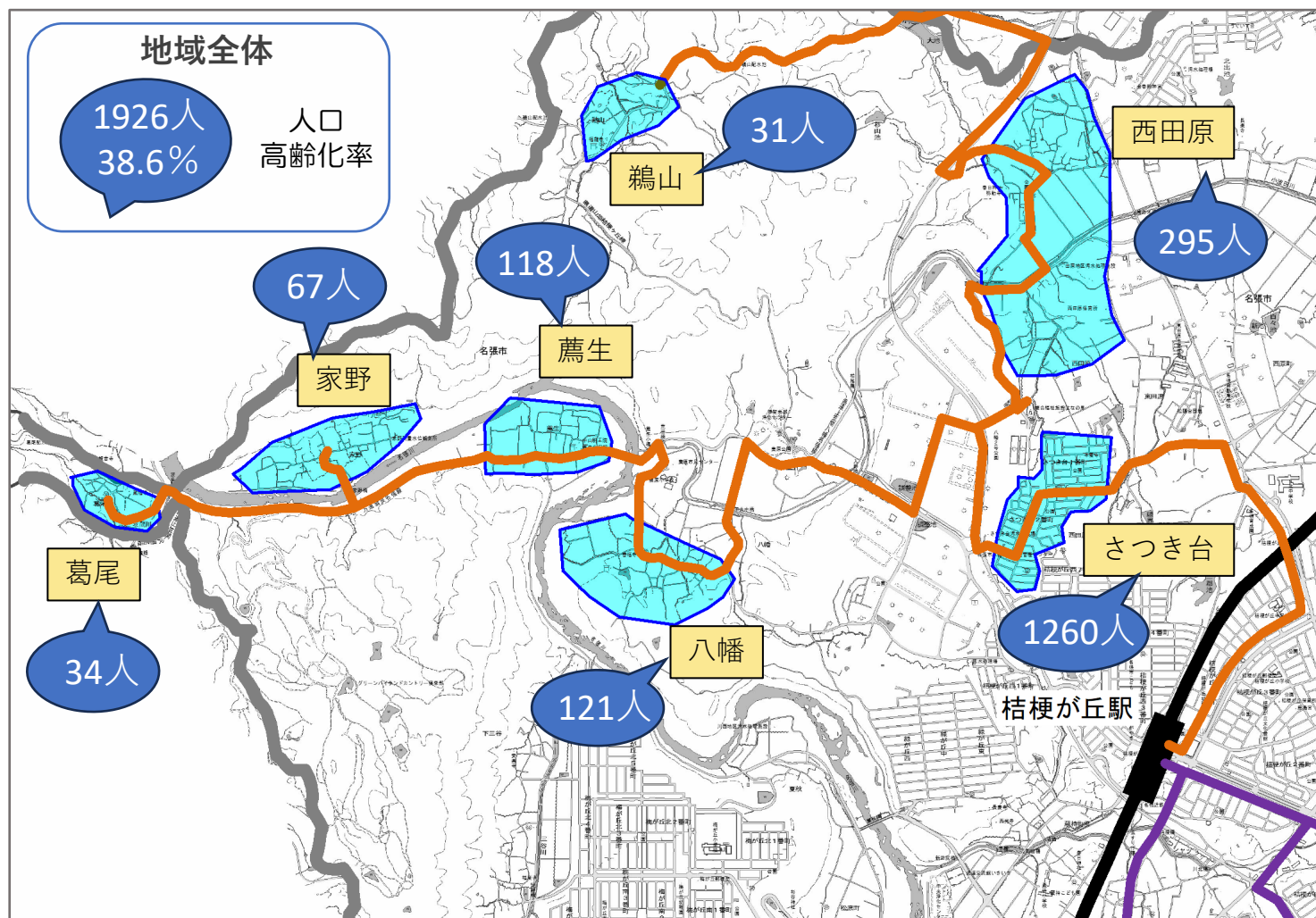
暮らしを守る ・ 薦原コミュニティバス運行継続

これまで

交通空白地域
全地区と鉄道駅を結ぶ

定時定路線バス

コモコモ号



暮らしを守る ・ 薦原コミュニティバス運行継続

これから

定時定路線バス

さつき台



公共ライドシェア
(区域運行+ポイント)
(住民ドライバー)

薦生・八幡・家野・
葛尾・鵜山・西田原



暮らしを守る ・ 薦原コミュニティバス運行継続



KOMOHARA COMMUNITY BUS KOMOKOMO GO!

薦原コミュニティバス コモコモ号

令和5年4.10 本格運行開始!

- 桔梗が丘駅を起点とした循環型コミュニティバスが本格運行!
- スーパーや医療機関、駅などへ移動できる生活路線
- 午前2便・午後2便の1日4便の運行により、往復利用が可能!

薦原コミュニティバス「コモコモ号」は桔梗が丘駅を起点に、さつき台・桔梗が丘西方面・近隣スーパーなどを循環します。
時計回り・反時計回りに走ることで、往復利用がしやすくなります。

運行地域 薦原コミュニティバス「コモコモ号」は桔梗が丘駅を起点に、さつき台・桔梗が丘西方面・近隣スーパーなどを循環します。
時計回り・反時計回りに走ることで、往復利用がしやすくなります。

運行日 月～金（週5日） ※土日祝・12/29～1/3連休

運行時間 9:45～16:36

便数 1日4便 ※午前2便・午後2便

対象者 どなたでも利用できます

運賃 200円/回 ※各乗降前着手帳（身体・精神・療育）をお持ちの方は半額 ※求職者・小中学生（通学利用）は無料

主な行先

- 桔梗が丘駅
- オークワ（名張西原店）
- 北中学校
- ヤオヒコ（桔梗が丘店）
- 木野整形外科
- 桔梗が丘郵便局
- コスモス（名張西原店）
- さつき台各停留所

乗換案内 桔梗が丘駅乗り換えでナッキー号への接続あり（マックスバリュ・ドンキ方面へもアクセス可能）

問合せ先 薦原コミュニティバス運営委員会（薦原市民センター）TEL：0595-63-1800

KOMOHARA COMMUNITY BUS KOMOKOMO GO!

運行ルート・バス停

● 時刻表

CASE 1 オークワへのお買い物
滞在時間50分
9:53 → 10:03
11:01 → 10:53

CASE 2 マックスバリュへのお買い物は
ナッキー号への乗り継ぎ
13:38 → 13:51
14:20 → 14:25
16:26 → 16:10
15:48 → 15:44

● ナッキー号への乗り換え参考（※ナッキー号の時刻表は別添）

バス停	1便	2便	3便	4便
① 桔梗が丘駅西口	9:45 発	11:11 着	13:51 着	14:25 発
② 桔梗が丘西2番町	9:46	11:08	13:48	14:26
③ ヤオヒコ前	9:50	11:05	13:44	14:30
④ 桔梗が丘西6番町	9:51	11:03	13:41	14:31
⑤ さつき台第1公園前	9:53	11:01	13:38	14:33
⑥ さつき台2番町	9:54	11:00	13:37	14:34
⑦ さつき台1番町	9:56	10:59	13:36	14:36
⑧ さつき台口	9:57	10:57	13:34	14:37
⑨ グリーンピア	9:58	10:56	13:33	14:38
⑩ コスモス前	9:59	10:55	13:32	14:39
⑪ オークワ	10:03	10:53	13:30 着	14:43
⑫ 中学校前	10:05	10:50		14:45
⑬ 木野整形外科前	10:06	10:49		14:46
⑭ 三番町	10:07	10:48		14:47
⑮ 桔梗が丘駅前	10:08	10:47		14:48
⑯ 桔梗が丘駅前	10:11 着	10:45 発	14:51 着	16:10 発

● ナッキー号への乗り換え参考（※ナッキー号の時刻表は別添）

バス停	1便	2便	3便	4便
桔梗が丘駅前～マックスバリュ	10:40→10:45	-	14:20→14:25	-
マックスバリュ～桔梗が丘駅前	-	10:14→10:18	13:54→13:58	15:44→15:48
桔梗が丘駅前～ドン・キホーテ	10:20→10:31	-	14:00→14:11	-
ドン・キホーテ～桔梗が丘駅前	-	10:31→10:36	-	16:01→16:06

●：時計回り ●：反時計回り

暮らしを守る ・ 薦原コミュニティバス運行継続



薦原地域

4月10日 本格運行開始!

事前電話予約必須!
0595-63-1800
予約受付日: 火・木・土
(9:00~12:00)

事前予約に応じてご自宅まで迎えに行き、地区内や近隣スーパーなど目的地まで直接移動ができる「**ダイヤモンド型(予約制)**」の交通です。

運行地域 ・ 薦生・八幡・西田原・鶴山・家野・葛尾・さつき台全域
・ コモコモ号バスルート内周のみ乗車可

運行日 月・水・金(週3日) **運行時間** 9:30~16:30
【火、木、土、祝日及び12/29~1/3は運休】 (※1) 薦原市民センター出発のみ1時まで運行

運賃 500円(1乗車1人あたり) ※未就学児無料
・ (※1) 薦原市民センター発着の場合は200円
・ (※2) 予約時に2人以上同時申込をした場合は、1人あたり400円

対象者 ・ 薦生・八幡・西田原・鶴山・家野・葛尾に在住、又は在勤の方
・ さつき台に在住の方 (※1: 薦原市民センターへの利用限定)

利用方法 初回のみ、薦原市民センターで「利用者登録および年会費1,000円」が必要です。
ご利用の場合は、前日までに電話予約(0595-63-1800)をお願いします。
当日は、予約した時間と場所で乗車し、目的地までお送りします。

主な行先
(※1: ドアツードア) ● 梧棲が丘駅 ● 梧棲が丘郵便局
● オークワ(名張西原店) ● コスモス(名張西原店)
● ヤオヒコ(梧棲が丘店) ● 薦原市民センター
● 木野整形外科 ● さつき台地区の全域

NEW (※1) **NEW** (※2) **NEW** (※3) **NEW**

市民センター 薦原市民センター利用のみ
週5運行/17時まで/運賃200円

乗合割引 2人以上の乗車の場合
運賃100円引き

ドアツードア ご自宅から目的地まで
直接お送りします。

お試し乗車券 新規会員登録・更新時に
1回無料乗車を配布

問合せ先 薦原コミュニティバス運営委員会(薦原市民センター) TEL: 0595-63-1800

KONOHARA COMMUNITY KOMOKOMO RIDE!

● 運行区域について

エリア内はどこでも乗降可
コモコモ号ルート内周のみ乗車可

● 「コモコモらいど」よくあるご質問

Q1 市立病院や市役所へ行けますか?
A 直接行くことはできません。
梧棲が丘駅で「タクシー号」などの他の公共交通に乗り継いでご利用ください。

Q2 帰りも利用したいときはどうすればいいですか?
A 帰りの便も、行きと同様に事前のご予約をお願いします。
往復で利用される場合も、それぞれ予約が必要です。

Q3 「相乗り」になった場合も、運賃は同じですか?
A 予約時に2人以上の相乗りの場合は、運賃100円引きとなります。

Q4 会員登録はいつでも申し込みますか?
A 随時受け付けています。なお、登録は薦原市民センターで行っています。

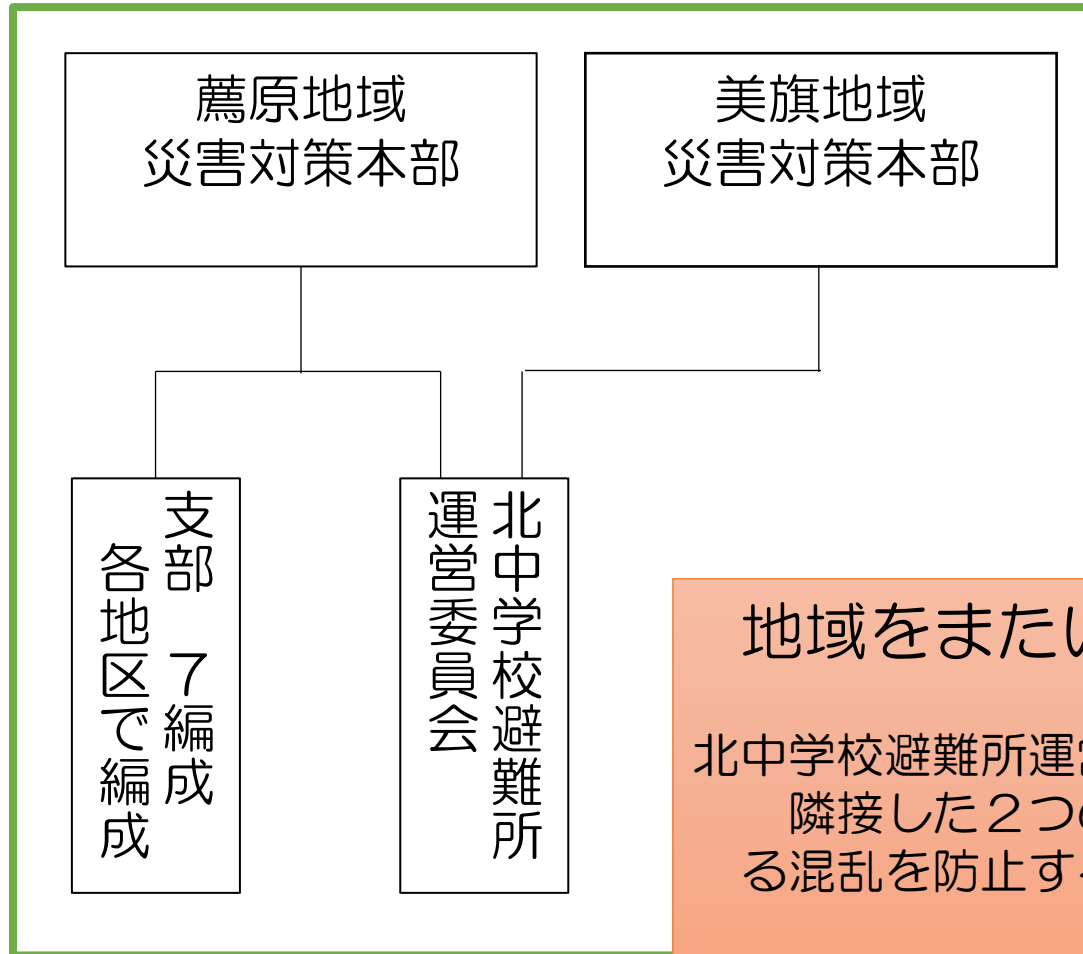
Q5 運転は誰がするのですか?
A 地域の住民ドライバーが運転します。
研修を受けたドライバーが、安全に配慮して運行します。

● 利用規約・注意事項

● 利用登録の際に、年会費1,000円を頂戴しています。
● ご利用日の前日まではキャンセル料はかかりませんが、当日のキャンセルは運賃の100%をいただきます
(※特別な事情がある場合を除く)。
● 介護タクシーではないため、運転手が乗降補助を行うことができません。お一人で乗り降りが困難な場合には、家族など介助者が同乗してください(別途運賃が必要です)。
● 未就学児は未就学児は家族など保護者が同乗してください(別途運賃が必要です)。
● 後の利用者と乗合で運行するため、大きな荷物は持ち込みできません。他の乗客に影響のない範囲の荷物は持ち込み可能です。
● 天候や交通事情によっては到着が遅れる場合や、運休する場合があります。ご了承ください。

運行主体: 薦原コミュニティバス運営委員会

暮らしを守る ・ 地区防災計画の策定



地区防災計画策定
避難困難者の
個別避難計画の具体化

地域をまたいだ避難所の運営

北中学校避難所運営委員会設置

隣接した2つの地域が1つの避難所を使用することによる混乱を防止するため、地域、学校、市で組織し訓練を実施。

暮らしを守る ・ 地区防災計画の策定

北中避難所運営委員会

防災訓練 避難所開設



防災キャンプ



避難所体験 一泊 2年生～6年生

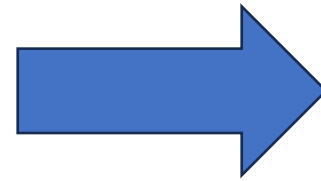
未来を創る ・ 薦原公園の拠点性向上

立地

地域の中心位置
工業団地の横
国道（368号）に近く
県道の横

最大限活用

イベント開催
ポットラックパークコモハラ
マルシェ
スポーツ大会
道の駅



繋がりづくりの場
稼ぐ力の醸成の場



未来を創る ・ 稼ぐ力の醸成

課題

- 就業年齢引上げ
- リーダー的役員の不足
- ボランティアの高齢化
- 休耕田
- 耕作放棄地
- 獣害

地域力の低下

対策

組織の強化

- 法人化
 - 責任の明確化
(財産、雇用や契約等)
 - 社会的信頼性の向上
 - 代表者の責任の軽減
- 事務局機能の強化
- リーダー的役員の強化
- 若い世代の参画

未来を創る ・ 稼ぐ力の醸成

新たな事業

- コミュニティビジネス
 - ・農産物栽培（栗栽培等）
 - ・販売
 - ・新たな助成事業獲得
 - ・道の駅（薦原公園）

栗栽培



稼ぐ力のアップ
地域力のアップ



KOMOHARA

ご清聴ありがとうございました。

